

脳神経内科

【一般目標（GIO）】

神経学的観点から患者を適切に管理するため、神経内科疾患の基本的な能力を身につける

【行動目標（SBOs）】

- ① 神経内科疾患の診察法を身につける
- ② 病歴や神経学的所見を把握し、診療録へ適切に記載することができる
- ③ 神経内科疾患の病因診断や局在診断をすることができる
- ④ 神経内科領域に必要な検査手技を理解し、適切な検査をすることができる
- ⑤ 診察所見や検査所見をもとに、治療方針を立案できる
- ⑥ 神経内科疾患で緊急を要する症状・病態に対して初期治療に参加できる
- ⑦ 患者の全体像を包括的に把握して診療を行なうことができる

【研修方略（LS）】

- ① 病棟、救急外来での実務研修（On-the-Job Training：OJT）を行う
- ② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- ③ 各種検査の見学・介助を行い、手技の理解や結果の解釈を行う
- ④ 各種のカンファレンスに参加する

【研修評価（Ev）】

- ① 自己評価：神経内科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

【代表的経験疾患】

脳血管障害（脳梗塞など）・てんかん・認知症・頭痛症・頸椎症・めまい症
神経変性疾患（パーキンソン病・運動ニューロン疾患・脊髄小脳変性症）
多発性硬化症・脊髄炎・ベル麻痺・ギランバレー症候群・ニューロパチー
筋ジストロフィー・多発性筋炎・重症筋無力症・脳炎・髄膜炎

【週間スケジュール】 【 脳神経内科】

	AM	PM	カンファレンス
月	病棟回診	病棟回診・検査	(放射線科合同カンファレンス)
火	病棟回診	病棟総回診	新入院症例カンファレンス 抄読会 (研修最終週)
水	病棟回診	病棟回診・検査	
木	病棟回診	病棟回診・脳神経生理検査	脳神経内科・脳神経外科勉強会
金	病棟回診	病棟回診・脳神経生理検査	脳神経内科・脳神経外科・ リハ科合同カンファレンス